

大文字

京都民医連あすかい病院
広報誌

vol.41

2024年5月

病院理念

1. 患者・利用者の人権を尊重し、安全で質の高い保健・医療・介護活動を行います。
2. 地域住民、地域の医療・福祉機関、諸団体に開かれた活動を行います。
3. 学習につとめ、日々成長する組織であり続けます。



公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院



薬剤課「患者さんからも、医療スタッフからも信頼される、薬のプロフェッショナルを目指します」

特集

専門外来「皮膚科」「眼科」

あすかい病院 

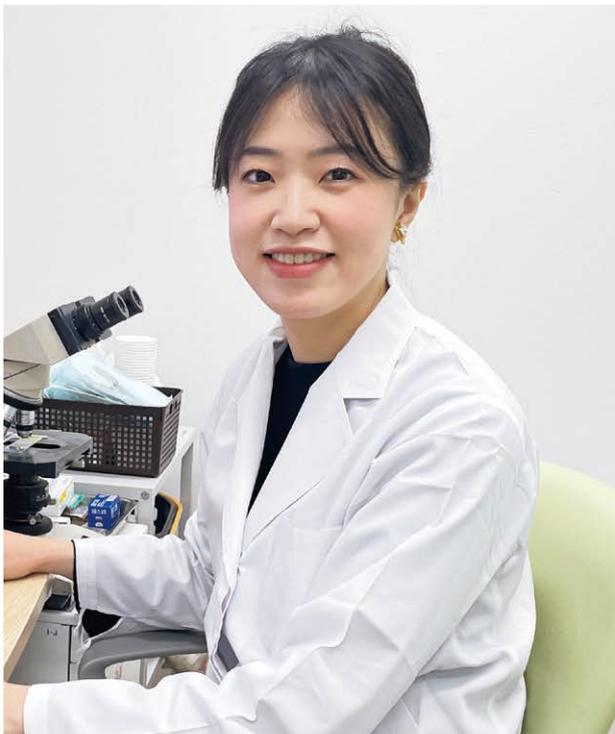


あすかい病院の外来では、
内科や精神科、整形外科など様々な診療を行っています。
前号に引き続き、当院で開設している専門外来を二つ紹介します。
それぞれの専門医にお話を聞きました。

皮膚科

皮膚科 赤木 有沙

担当日時：火曜日 午前



どのような疾患、
症状の方が
受診されますか？

代表的なものには以下のような疾患があります。

- 湿疹・皮膚炎：アトピー性皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、脂漏性皮膚炎、かぶれ（接触皮膚炎）など

- 蕁麻疹
- 薬疹
- 水疱症
- 乾癬、掌蹠膿疱症、
- 外的誘因による障害：とこずれ（褥瘡）、うおのめ（鶏眼）、たこ（胼胝）など
- 感染症：とびひ（膿痂疹）、おでき（せつ）、ようち、ヘルペス（単純疱疹、带状疱疹）、水虫、タムシ

(白癬症)など)

- 色素異常：尋常性白斑など
- 脱毛
- 皮膚腫瘍：いぼ(疣贅)、皮膚がんなど

どのような診察、検査を
されますか？

問診と皮膚を診察します。腫瘍性病変の場合は
ダーモスコピー、感染症が疑われる場合は、顕微
鏡検査や培養検査を行います。組織学的な診断が
必要な場合には、病変の皮膚を採取する皮膚生検
を行います。



アトピー性皮膚炎について
教えてください

かゆみを伴い慢性的に経過する皮膚炎ですが、
その根本には皮膚の生理学的異常(皮膚の乾燥と
バリア機能異常)があり、そこへ様々な刺激やア
レルギー反応が加わって生じていると考えられています。

アトピー性皮膚炎と診断されたら、
どのようなことに
気をつけたらいいのでしょうか？

かゆみや湿疹をまず抑える事が重要です。ステ
ロイド外用と保湿剤が基本となります。ステロイ
ドの塗り薬は悪いときだけ塗るのではなく、徐々
に塗る回数を減らしていくことで、上手にコント
ロールしていくことを目標にします。かゆくて
引っ掻くと悪化し、さらにかゆくなつて引っ掻く
という悪循環を抑えるために、補助的にかゆみ止
め(抗アレルギー剤)を飲みます。薬をしっかり
塗り、正しいスキンケアを心掛け、お薬が無く
なつてからではなく、無くなる前に定期的に通院
することが大事です。最近では、新しいヤヌスキ
ナーゼ(JAK)阻害薬という塗り薬の選択肢が
増え、この薬を用いることもあります。

普段診療していて
患者さんに知っておいてほしいこと

皮膚の病気には、治るもの、治らないが症状を
抑えて付き合っていくもの、生活習慣や環境要因
の見直しで改善が期待できるもの、などがありま
す。処方された薬だけでは改善は難しいこともあ
り、患者さんにもご協力いただき二人三脚で臨む
ことが、治療と予防に大切です。

先生のモットーは？

「患者さんの皮膚を守る」です！

眼科

眼科 横井 桂子

担当日時：水曜日 午前



どのような方が
受診されますか？

健康診断で眼科受診を勧められた方、目が赤い、痛い、痒いなど、目の不快感のある方、見えにくくなってきた、眼鏡があわないなど、見え方に困っている方など、様々な症状の方が受診されます。診療時間が午前中だけですので、比較的高齢の方が多いのですが、学生の方やお子さんの受診もあります。他の診療科と一緒に眼科を受診される方も多く、内科と一緒に糖尿病の定期的な眼底検査のために通院している方もいます。

どのような診察、
検査をされますか？

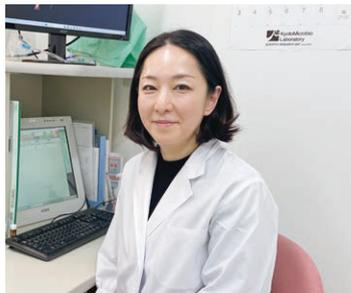
視力検査、眼圧検査、視野検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査など、眼科一般の検査を行います。残念ながら、コンタクトレンズの検査・処方を行っています。眼鏡の処方できますし、視能訓練士がいますので、斜視や弱視の検査や眼鏡合わせもできます。

眼科の精密な検査には、より高度な検査機器が必要なことも多く、大病院や、眼科専門クリニックを紹介することもあります。普段は当院に通院して、時々専門的な診療を受けていただくなど連携を密にとっています。



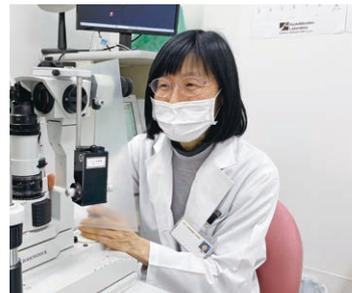
眼科 北澤 耕司

担当日時：第2、4金曜日
午前



眼科 穂田 朋子

担当日時：第1、3、5金曜日
午前



眼科 笠井 祐子

担当日時：月曜日 午前

白内障の手術は していますか？

白内障をはじめ、手術処置はしていません。必要な時は、手術可能な病院を紹介します。近隣には多くの大学病院、総合病院、眼科専門クリニックがありますので、目の状態を診察し、ご希望をお聞きして、患者様に最も適した病院を紹介するよう努めています。手術後落ち着けば、当院に戻って経過観察させていただいています。

先生の専門分野は何ですか？

私の専門は、アレルギー性結膜疾患です。現在も、京都府立医科大学附属病院眼科のアレルギー外来を担当しており、アレルギー専門医として、アトピー性皮膚炎に合併する結膜炎や、春季カタルというアレルギー性結膜炎の重症の患者さんを診ています。

眼科外来の特徴を 教えてください

眼科外来は1週間に3日で、それぞれの曜日で担当ドクターが変わります。どの先生も、経験が豊富で、しっかり話を聞いて丁寧に診療して下さいますので、安心して受診してください。

自分らしく
生きられるよう
サポートします

ケアプランセンター

飛鳥井



連絡先

075-705-2488
月～金 9時～17時



ケアプランセンター飛鳥井とは

ケアプランセンター飛鳥井は、居宅介護支援事業所という介護保険のサービスの1つです。介護の認定を受けられた方が在宅でどのように過ごしていけば良いかなど、住み慣れた地域や家で、その人らしい生活が送れるよう、サポートしていくケアマネジャーの事務所です。

ケアマネジャー

(介護支援専門員)の役割

ケアマネジャーは、介護認定を受けられた方のニーズに応じてどのような支援・サービスが必要になるかご本人やご家族の相談を受けます。相談を通して明らかになった希望をもとに、ケアプランを作成しサービスの利用に向けた連絡と調整を行います。ケアマネジャーは一人ひとり担当制となっていますが、センターに7名のケアマネジャーが所属していますので、複雑なケースはセンターでまるごと支援しています。

ケアプラン

(居宅サービス計画)とは

ケアプランは、ご本人が自立した生活を送るため、ご本人の希望や心身の状況に応じたサービス等の利用計画をいいます。生活はひとり一人の様態が違う多様なモノです。

ご本人の希望に応じて、ご本人のケアプランとなるよう、できる限り一緒にケアプランを作っていくように心掛けています。

事例

Bさん(50代男性)

仕事中に脳出血で倒

れ、右上下肢麻痺や言語障害など重度の後遺症が残りました。当時住んでいた家は2階建てで、車椅子が必須となったBさんが住み続けることは困難でした。やむなく、サービス付き高齢者住宅(以下サ高住)へ入居。サ高住では、併設のデイケアに週6日、朝・晩にヘルパーや看護師が訪問するという生活でした。もともと仕事以外にも趣味や興味のある活動をしていたアクティブなBさんは、デイケアに通うだけの毎日に「自由がない！」と耐えられなくなりました。そこで、昔からの友人たちが中心になって在宅生活への準備を開始。区役所への相談、物件探しなど半年あまり奔走した後に、ケアマネジャーの依頼のため来所されました。

Bさんは歩行困難で言葉も出にくい方でしたが「こうしたい」という生活のイメージを持っておられ、周りの友人が意思決定をサポートされています。朝昼夕のヘルパー、入浴やリハビリのためにデイサービス、福祉用具による環境調整など、様々なサービス調整を行いサ高住入居から1年後に転居。体調も安定し、好きなものを食べ、借りてきたDVDで映画を観たり新聞を読んだり、週末には外出支援のヘルパーとあちこちでかけることを楽しみにされています。今では自分らしさを大事に、「自由」を満喫されているBさんです。

全日本民医連第46回定期総会

山崎航

理学療法士（写真右から3番目）



全日本民医連では、2年に一度過去2年間の振り返りを行い、今後2年間の方針を決める定期総会が開催されます。定期総会には、全国の民医連加盟事業所より600名以上の代議員が参加し、方針についての討論や方針決定の決議を行います。そこで決議された方針を元に各県の民医連、京都であれば京都民医連の方針が決められ、京都民医連の方針を元にここあすかい病院の方針も決まっています。ですので、全国に1700以上ある民医連事業所・病院の方針を決めることも大事な総会です。

今回第46回定期総会は2024年2月22日～2月24日にかけて、沖縄にて開催されました。現在、ウクライナやパレスチナ、その他

多くの地域で戦争・侵略・一方的な武力攻撃により、罪もない人々のいのちが奪われています。そんな時だからこそ、第二次世界大戦で多くの命が失われ、その後の米軍の占領や現在まで続く基地問題の中で、戦争と直に向き合ってきた沖縄において、改めて戦争に反対し、いのちを大切にすること、ち民医連の方針が確認された事はとても大きな意義があったと思います。

開催期間中は現地の方もびっくりの季節外れの暑さでしたが、その暑さに負けない熱い総会でした。沖縄で感じた熱をあすかい病院職員、友の会の方々、地域の方々に伝え、一日でも早く戦争のない世界を実現できるように行動していきたいと思えます。

地域のチカラ

「いつまでも元気で住み慣れた地域で暮らしたい」
そんな思いを、介護・福祉・医療と、地域のネットワークの力でかなえたい！ 今回は、田中飛鳥井町の「ヘアサロン・ヴェール」さんをご紹介します。



地域の皆さんの髪を整え身だしなみを整えて25年

あすかい病院で入院患者さんの散髪に来ていただいている「ヘアサロン・ヴェール」さん。毎週木曜に病棟に来ていただき多いときは4〜5人散髪していただいています。「病院で散髪してもらえてありがたい」と病棟の患者にも大評判です。「髪を切ってもらってさっぱりした」「有難う」と言ってくださってにっこりしてもらえるのがうれしい」と新田真也さん。奥さんの祐子さんとお店を切り盛りされています。お店に一步入ると別空間が広がります。ゼロ歳児でも抵抗なく入店できてリラックスして散髪デビューができるようにと、アンパンマンの



キャラクターやピンクのゴーカート仕様の理髪台など、キッズの心をとらえる工夫が随所に散りばめられています。

百万遍でお店を切り盛りされて25年。0歳〜100歳まで老若男女を問わず身だしなみを整え地域に貢献されてこられました。「身だしなみのことはすべてお任せください」と、着物の着付けからネイルの装飾までお客さんのリクエストに何でも応えていただけるので、ぜひ皆さんもご利用ください。



営業時間

075-1723-10488
9時〜18時
お休み 11月曜日
第2第3火曜日

職場探訪



私たちが花のお世話をしています



あすかい病院 園芸部

あすかい病院では植物を愛する人、植物に癒しを求める人などが集まって植物に関わる活動を行っています。メンバーの職種は、医師・看護師・リハビリスタッフ・調理師・相談員・事務職員など様々です。

主な活動内容は、病院敷地内の樹木の緑化保全、雑草除去、院内観葉植物の手入れなどです。北館、南館それぞれの玄関回りが清潔に保たれ、出入りの際に植物を目にすることで少しで

も皆様の癒しになればと考えております。

趣味活動も併せて行っており、病院屋上で花を育てたり、野菜を作ったりもしています。

病棟では入院患者さん、デイケアでは利用者さんたちと一緒に小さな園芸活動も楽しんでいきたいと思っています。プランターや土、花や野菜の苗などを選ぶのも楽しみの一つとなっております。植物の日々成長する姿を一緒に見ていくのも私たちの喜びです。

まちづくりセンター通信

健康友の会が新しくなります



◀モルックで頭と体の体操

▶健康講座『自分の食事をチェックしよう』の様子



これまで、信和会内の地域・事業所には京都左京健康友の会、洛北診療所健康友の会、東山健康友の会、山科健康友の会と4つの友の会がありました。友の会では「安心して住みつづけられるまちづくり」をコンセプトにそれぞれの地域で活動してきましたが、2024年度からは、より広範な地域住民と結びつくまちづくりを発展させるため、4つの友の会を一体にした京都東健康友の会を発足します。

こんなことに取り組みます

①健康づくり

病院職員と地域の会員で運営する健康づくり委員会を中心に、健康講座、健康診断結果返し懇談会、青空健康チェックなど、年間を通じて健康づくりにつながる企画をします。

②まちづくり

地域の様々な団体と協力して見守り活動や、地域で起きている問題、住民要求などに寄り添い、より住みやすいまちにするべく活動しています。健康に関するごのほか、法律相談も行っています。お困りごとなどあればご相談ください。

③居場所づくり

地域のなかに、懇談会、健康教

室、お食事会、認知症カフェ、子育て支援、相談会、各種サークル活動などを行う事ができる場所をつくります。日常のなかで気軽に出入りできる場所にしていきます。

④社会保障・平和について

『現行の健康保険証を残してくださじ』署名をはじめ、私たちの生活や健康づくりに関わる医療・社会保障の充実を求めたり、平和に関わる取り組みをすすめます。

京都東健康友の会



問い合わせ先

京都左京健康友の会
事務局

TEL : 075-712-9088

川端診療所

TEL : 075-771-6298

スタッフ紹介

放射線課課長へインタビュー

京都民医連あすかい病院
放射線課

松田 政樹



2024年4月1日より放射線課の課長となりました松田政樹と
いいます。1998年4月に入社してからもう26年になります。長
いようであるという間の26年でした。

若かりし頃は病気を見逃してはいけないと必死になりすぎて余
裕がなく、患者さんへの気配りというものが少なかった気がします。
経験を重ねてきた今では余裕もでき、患者さんの声に耳を傾ける
ことができるようになってきたのではないかなと思っています。

検査となると皆さん、どれだけ時間がかかるのだろう？ 痛いだ
ろうか？ どんな検査なのだろうか？ など、大きな不安を抱かれる
と思います。そんな不安を少しでも軽減できるよう今後いっそう
努めて参ります。検査に関する疑問質問、検査前でも後でも遠慮
なく気軽にお声かけしてください。疑問質問が解決されることで、
少しは検査に対する不安も和らぐと思います。

今後ともよろしく願いいたします。

返信ハガキ・メールからの お声を一部ご紹介します。

- 女性向け外来があるのは、とてもありがたいと
思います。また、「大切な人をなくしたとき、悲
しみとどう向き合うか」とても印象に残りました。
- 食糧支援いつもありがとうございます。
- あすかいプロジェクト7の食料配布のピラを
見て申し込みました。初めての参加で、その
有難さに感動しました。なんでも相談会とい
うのも企画されていたのでそちらのコーナ
ーにもお世話になりました。思ってもいない相
談会に参加できて、とても良かったです。
- いつも往診でお世話になっています。急に体
調が悪くなった時も安心して診てもらえるの
で、強い味方になっています。
- 病院へ入院したらベッド料が高かかりますが、
あすかい病院は差額ベッド代なしと書いてあり
安心して入院生活が送れそうな気がします。あ
すかい病院は低額診療という制度があり、とて
も良いことだなあと思いました。それに、安井
先生のお金がある時に払えばいいんやあの考え
方は素晴らしいと感じました。そして、内科の
呼吸器専門の石橋修医師はとても優しいです。

✧ ご意見、ご感想
ありがとうございました。

第35回
ふれあいクイズ

だいもんじ
大問字
DAIMONJI

①と②に入る漢字から二字熟語をつくってください。



ご意見ご感想募集！

クイズの答えをハガキかEメールにて下記までお
送りください。その際、余白に広報誌の感想や日
頃感じておられることなどをご記入ください。次号
で一部ご紹介させていただきます。メ切は、2024
年8月末です。抽選で5名の方に、500円の図書
カードを進呈します。どしどしご応募ください。

ハガキの場合

〒606-8226 京都市左京区田中飛鳥井町89
京都民医連あすかい病院広報誌「大文字」
ふれあいクイズ係 寺尾宛

Eメールの場合

eggnurse@shinwakai-min.jp

※住所氏名が記載されていないことが
ありますのでお気をつけください。

第34回ふれあいクイズ 当選者発表

下記5名の方に図書
カードを進呈いたしま
した。おめでとうございます。

(正解：一日千秋)